

基本目標Ⅳ 安全安心なスポーツ活動のための環境整備**推進項目**

- (1) スポーツ施設の整備等
- (2) スポーツ施設の利用促進
- (3) 安全なスポーツ活動の推進

施策の実施内容 (DO) 及び評価 (CHECK)

- ・老朽化に伴い予定されていた改修等工事（外山キャンプ場赤松ヒュッテ解体、武道館防水改修、光ヶ丘野球場防球ネット設置、武道館会議室エアコン更新）を実施したほか、各体育施設の修繕について危険性が高いものを優先的に実施した。

施策としての現状評価

- ・施設の老朽化や経年劣化が大幅に進んでいることから、「体育施設整備方針」に基づきながら計画的な修繕や施設の長寿命化に向けた耐震改修工事等の実施、検討を進めていく必要がある。

改善の内容 (ACTION) / 令和 4 年度以降の計画 (PLAN)

- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、施設利用者数が大幅に変動するが、利用者が安全安心に体育施設を利用できるよう努めていく。
- ・施設整備方針に則って、耐震改修が実施されていない施設の改修工事や、老朽化が著しい国体記念体育館の改修工事のほか、照明設備の改修工事等を年次計画を立てて順次進める。
- ・耐震改修が実施されていない施設は、八幡体育館、松山体育館、親子スポーツ会館及び酒田市体育館である。八幡体育館については、機能向上を含む耐震改修を行う。その他の施設については、施設のあり方を含め検討を進めていく。
- ・照明設備については、老朽化により光ヶ丘野球場、国体記念テニスコート及び光ヶ丘テニスコートの夜間照明設備から灯具の落下が確認されている。利用者の安全を最優先に屋外の照明設備から年次計画により改修工事を進めていく。また、水銀に関する水俣条約により、一般照明用の高圧水銀ランプの製造中止、輸入禁止の規制を受けることから、屋内施設についても LED 照明への更新を順次進めていく。

数値目標

KPI		指標値 (R6)	現状値	現状値 (R3)
	スポーツ施設の利用者数	764,600人 (R11 770,000人)	H29 758,144人	529,494人

関連事業

No.	事業名	指標			事業費(千円)
		指標名	単位	R2年度	R3年度(決算)
				R3年度	R4年度(予算)
1	体育施設整備事業	年度内事業の完了	—	終了	26,819
				一部 R4 継続	8,723
<p>(事業概要)</p> <p>○体育施設の維持管理に要する修繕や競技備品の整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費／武道館会議室エアコン更新(継続費) ・備品購入費／グラウンド整備機スポーツトラクタ、陸上競技用ハードル 					
2	体育施設照明設備改修事業	年度内事業の完了	—	—	3,344
				終了	44,974
<p>(事業概要)</p> <p>○体育施設の老朽化した照明設備を改修し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費／国体記念テニスコート照明設備改修 					
3	国体記念体育館改修事業	年度内事業の完了	—	—	71,500
				終了	829,918
<p>(事業概要)</p> <p>○国体記念体育館の大規模な改修工事を行い、安全で快適なスポーツ施設の環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費／国体記念体育館改修 ・委託料／工事監理業務委託 <p>※設計に基づき、令和4年度から5年度にかけて大規模改修工事を実施予定。</p>					
4	体育施設耐震改修事業	年度内事業の完了	—	—	330
				一部 R4 繰越	266,109
<p>(事業概要)</p> <p>○耐震診断の結果、耐震改修が必要な体育施設について改修を実施し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費／耐震及び機能向上改修(八幡体育館) <p>※設計に基づき、令和4年度に耐震及び機能向上改修工事を実施予定。</p>					
5	体育施設管理事業	スポーツ施設の利用者数	人	497,379	316,311
				529,494	317,481
<p>(事業概要)</p> <p>○市内42体育施設の維持管理経費。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕料 ・燃料費及び光熱水費 ・施設管理委託料 ・指定管理4団体の指定管理委託料 ・体育施設備品購入費 					